

平成16年度主要記事

- | | | | |
|-------|---|-------|---|
| 4月1日 | 収蔵品展「広重・東海道五拾三次展」、
「近代の日本画展」(～4月15日) | | |
| 6日 | 収蔵品展「新収蔵品展」(～4月25日)
フロアレクチャー「新収蔵品展」山下
善也(当館主任学芸員)、泰井 良(当
館学芸員) | 17日 | 収蔵品展「近代美の発見」(～9月20日) |
| 24日 | 企画展「よみがえる中国歴代王朝」展
開幕(～5月30日) | 20日 | フロアレクチャー「ロダン彫刻のまね
をしよう」堀切正人(当館学芸員)(～8
月21日) |
| 27日 | 静岡県立美術館ベスト・セレクション
「若冲《樹花鳥獣図屏風》公開！」(～5
月30日) | 24日 | ロダン館開館10周年記念企画展「<彫
刻>と<工芸>-近代日本の技と美」展
(～10月24日) |
| 5月8日 | 版画入門「リトグラフ・シルクスクリー
ン・銅版画」(5月8～9日、11月13～14
日、2月12～13日) | 29日 | ロダン館イベント・山下残によるダン
スパフォーマンス「彫刻とダンス」山
下残(舞踏家) |
| 16日 | よみがえる中国歴代王朝展特別講演会
「漢字をかながえる」藤田 忠(国士館
大学文学部教授) | 31日 | 移動美術展「人と風景に魅せられた作
家たち」(美術講座・作品解説)(蒲原町
～9月12日) |
| 6月12日 | 収蔵品展「山の風景-山水から山岳風
景まで-」(～7月11日) | 9月5日 | フロアレクチャー「彫刻と工芸展」村
上敬(当館学芸員)(9月5日、12日) |
| 13日 | 絵画ワークショップ(6月13日、8月8日、
11月23日、1月16日) | 11日 | 実技講座「ロダんに挑戦-大型彫刻を
作ろう」(9月11～12、18～19日) |
| 22日 | 企画展「イタリアの光景1780-1850」
展開幕(～8月15日) | 18日 | 移動美術展「人と風景に魅せられた作
家たち」(美術講座・作品解説)(島田市
～10月17日) |
| 7月3日 | イタリアの光景展鑑賞講座「オイルス
ケッチの楽しみ方」小針由紀隆(当館
学芸課長) | 22日 | 収蔵品展「道-絵のなかを歩く」(～10
月24日) |
| 13日 | 収蔵品展「色、いろ、イロー色彩の交
響曲-」(～8月15日) | 10月3日 | 彫刻と工芸展シンポジウム「<彫刻>と
<工芸>」大熊敏之(宮内庁三の丸尚蔵館
主任研究官)、田中修二(大分大学講師)、
山下裕二(明治学院大学教授) |
| 17日 | イタリアの光景展鑑賞講座「ローマに
しかない風景の発見」小針由紀隆(当
館学芸課長) | 11日 | 技法セミナー「彫刻と工芸展」 |
| 21日 | 収蔵品展「ようこそ現代美術へ-アメ
リカの夢」(～8月8日) | 17日 | フロアレクチャー「彫刻プロムナード
を歩こう」 |
| 25日 | フロアレクチャー「ようこそ現代美術
へ-アメリカの夢」川谷承子(当館学
芸員)(7月25日、8月1日) | 23日 | ミュージアムコンサート「フランスの
エスプリ：ソプラノとピアノの調べ～
サティ、ドビュッシーなど、ロダンと
同時代を奏でる～」(塩川嘉奈子ほか) |
| 27日 | 夏休み子どもワークショップ(～8月1
日 6日間) | 26日 | 収蔵品展「画家と異国」(～12月12日) |
| 31日 | イタリアの光景展鑑賞講座「ローマに
きた19世紀フランスの画家たち」小針
由紀隆(当館学芸課長) | 11月2日 | 企画展「没後30年香月泰男」展開幕
(～12月12日)
ロダン館特別展示「安斎重男：《地獄
の門》フォトコラージュ」展(～12月
12日) |
| 8月10日 | 夏季自由工房「刻もう思い出、夏の色」
(～8月11日)
ロダン館特別展示「19・20世紀フラン
スの絵画と彫刻」展(～10月30日) | 3日 | 香月泰男展特別講演会「命をかけた画
家～香月泰男の生涯」坂倉秀典(三隅
町立香月美術館館長) |
| | | 14日 | フロアレクチャー「香月泰男展」泰井 |

	良(当館学芸員)(11月14日、28日、12月5日)		物語」飯田真(当館主任学芸員)、南美幸(当館主任学芸員)、川谷承子(当館学芸員)
16日	香月泰男展特別講演会「香月泰男とシベリアシリーズ」立花 隆(評論家)	27日	講演会シリーズ「風景」を考える「環境との対話ーサウンドスケープ(音風景)の手法から」中川 真(大阪市立大学教授)
21日	「日本画をじかに見る」山下善也(当館主任学芸員)、飯田 真(当館主任学芸員)、森 充代(当館学芸員)		
12月13日	展示室整備などのため休館(～1月1日)		
1月2日	第17回富嶽ビエンナーレ展開幕(～1月30日)	通月	自由工房(今年度開室日125日)
	収蔵品展「20世紀の美術」(～1月30日)		粘土開放日(毎月第4日曜日開催：通算12日)
2月2日	収蔵品展「西洋の風景画」(～3月6日)		
5日	企画展「若冲と京の画家たち」展開幕(～3月13日)		ロダン館デッサン会(毎月第4金・土曜日開催：通算24日)
	鑑賞講座「プラス西洋版画：主題と技法から迫る！」新田建史(当館学芸員)、福元清志(当館副主任)		
11日	フロアレクチャー「若冲と京の画家たち」森 充代(当館学芸員)(2月11日、3月13日)		
13日	講演会シリーズ「風景」を考える「奇想を競うー18世紀の京画壇」辻 惟雄(多摩美術大学教授・東京大学名誉教授)		
19日	学芸員が語るこの1点「狩野永岳《三十六歌仙歌意図屏風》」山下善也(当館主任学芸員)		
27日	学芸員が語るこの1点「池大雅《龍山勝会・蘭亭曲水図屏風》」飯田 真(当館主任学芸員)		
3月5日	学芸員が語るこの1点「伊藤若冲《樹花鳥獸図屏風》」森 充代(当館学芸員)		
6日	講演会シリーズ「風景」を考える「建築が作り出す都市景観の価値ー歴史都市・京都で考える」中川 理(京都工芸繊維大学教授)		
8日	収蔵品展「日本洋画の精髓」(～4月24日)		
12日	春季自由工房イベント「銅板エンボスで遊ぼう」(～13日)		
19日	静岡県立美術館コレクション展「美術でつづる10の物語」(～4月12日)		
20日	フロアレクチャー「美術でつづる10の		